

2020年の実績報告書

① 活動実績

(2020年4月1日～2021年3月31日まで)

日時	内容	回数
4月～3月	無料塾へのおにぎりの差し入れ	中止
4月～3月	おとなとこどものひるごはん	中止
第4日曜(土曜)12回・第2火曜12回	フードドライブ	24回
4月～3月	ぎおんさんの森食堂	9回
	・4月/おやつボックス配布	1回
	・5月/メダカ配布	1回
	・2021年1月/ハイキング(おにぎり配布)	1回

② イベント実績

日時	内容	参加人数
4月26日	おやつボックス&手作りマスクプレゼント	25名
5月24日	ぎおんさんの森生き物係募集企画(メダカ配布)	20組
8月11日	大昌園の焼肉弁当をプレゼント	80名
9月27日	アフリカ太鼓の体験会	30名
11月22日	0円マーケット開催	20組(40名)

③ 新しい動き

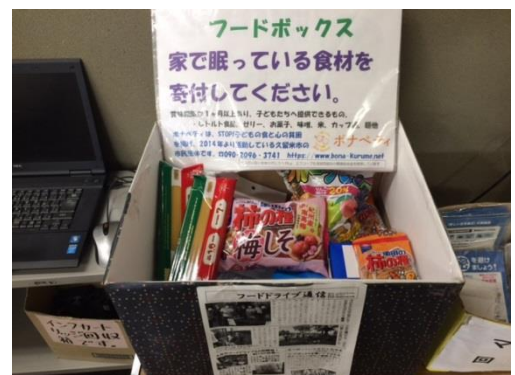
○子ども料理教室(毎月1回程度)

- ・新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、ぎおんさんの森食堂や学童保育所で行っていた子ども達との調理を今は中止している。
- ・ひとり親は、子育てや仕事で非常に忙しくしている。すこしでもサポートできればと、子どもたちへ生きる力を育む料理教室を希望する1家庭ごとに行っている。保護者に時間がある場合は、子どもたちが作った料理を保護者に食べてもらっている。(参加費無料)



○フードボックスの設置協力を呼びかけた

- ・毎月支援する家庭が増えたため、食材集めに賛同していただける飲食店や個人、団体や企業へ呼びかけている(フードボックスを設置)



◆フードドライブの食材の提供先リスト

	提供先（担当）	支援先の現状	提供内容	提供回数
①	母子支援施設	15 世帯以下（現在 4 世帯）	菓子・野菜。米など	月 2 回
②	母子寡婦福祉会	久留米市にお住まいのひとり親家庭のための任意団体	米 2 kg 包装× 5 つ	月 1 回
③	A 校区	（現 10 世帯） 主任児童員が把握する世帯	菓子・野菜・米など	月 2 回
④	B 校区	（現在 5 世帯） 主任児童員が把握する世帯	米・菓子・野菜など	月 2 回
⑤	S・ぱーぷるリボン	（現在 18 世帯）	菓子・野菜など（米 10kg）	月 1 回
⑥	学童保育所	荘島・御井	鬼は外：豆	年 1 回
⑦	C 校区	（現在 5 世帯）	乾物・菓子・飲料・米	月 2 回
⑧	直接支援家庭	（現在 25～27 世帯）	米・菓子・食材全般	月 2 回

□特記事項

- ・新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための一斉休校が 3 月 9 日から 5 月まで行われた。この間、給食がないため、食材提供が非常に求められた。→毎週食料の配布
- ・ 4 月に食材が必要な方の募集（西日本新聞など）を行ったところ、25 世帯が応募した。
- ・ 仕事が見つからない、勤務時間が少なくなったという話も聞き、ひとり親家庭を中心に、継続して支援を行うようになった。特に米は喜ばれている。
- ・ 森光商店から昨年より 10 キロ増量の寄付をしてもらうことになった。35 キロ→45 キロ
- ・ 緊急的に食材が必要だという連絡が、スクールソーシャルワーカーや民生委員、相談支援員（障害関係の支援センター）から入った。
- ・ 3密を避け、換気、マスク着用、消毒などコロナ対策を行っているが、子どもたちが室内にとどまらないように、9 月から高良山ハイキングをメインに行うようにしている。そして食堂についても緊急事態宣言中は、持ち帰りにしたりと工夫している。食堂もカレーライスのみを提供。食べる時間も 1 時間で終わらせている
- ・ ぎおんさんの森食堂は子どもたちの居場所になりつつある。

